

国内外規格・認証制度研究会(第29回)議事録

【日時】 2014年1月31日(金) 15:00～17:20

【場所】 富士通総研会議室(竹芝)

【出席者(敬称略)】 加藤、日下、田代、折笠(記録)[出席者合計4名]

【資料参加】 多田[参加総合計5名]

【資料】

- (1) 第29回研究会: 本日の議題(折笠)
- (2) ISO 28000 シリーズの概要(田代さん)
- (3) 2013年度研究テーマの検討(日下さん)
- (4) 【テーマ:a2】内閣府ガイドラインの変更点などの調査(途中経過2)(多田さん)
- (5) DRJ's Rules & Regulations (DRJ 資料 2013.09.13)(多田さん)

【議事要約】

1. 最新情報共有(BCAO 情報、ISO 状況等)(折笠)

(1) B C A O 運営会議より

スケジュール関係(最近の実績と予定)

- ・ 研究会及び地域勉強会の中間報告: 11/26(火)運営会議にて
- ・ 12 月度月例会(東商 B C P 策定支援): 12/17(火)実施
- ・ 1 月度月例会(訓練): 1/14(火)中止
- ・ 准主任・主任管理者試験: 2/18-23(東京) 予定
- ・ 事業継続と両輪の企業防災(個別リスク対策)の講習及び意見交換: 7/3(水)～3/19(水) 合計 20 回開催予定
- ・ 経営者向けセミナー(講演予定者: 経産省、トヨタ自動車): 2/27(木) 東京
- ・ 研究会・勉強会発表会およびアワード表彰式: 4/21(月)10:55-17:50 オリピック記念青少年総合センター
発表会が2ヵ月半後に決まったので、今年度の研究成果を、皆様のご協力を得て、早期にまとめていきたい。(折笠)

(2) ISO/TC223 状況(ISO, JSA より) 2014.01.30 時点: 今回変化なし

- ・ ISO/CD 22325 [組織の緊急事態対応能力評価の指針](CD 投票終了)
- ・ ISO/NP 22316 [組織のレジリエンス - 原則及び指針](プロジェクト承認)

(3) JIS 化状況(JSA より) 2014.01.30 時点: 今回変化なし

(4) ISO 22301 国内認証取得状況(JIPDEC より)

- ・ 2014年1月30日時点で44組織認証取得(JIS 認証14件含む)。BS25999-2 認証からの移行が26社で新規取得は18社。(前回研究会(11月)以降、新規取得が7件増加。)これにBS 認証分と非公表分を含めると全体で54組織が認証を取得。(折笠)

2. 2013年度研究テーマの検討

【研究テーマ一覧】

- (a1) 海外規格や認証制度等に関する調査・研究
- (a2) 内閣府事業継続ガイドライン(平成25年8月改定)の変更点などの調査
- (a3) 地方自治体の事業継続支援対策・制度の調査
- (b1) ISO22301 各条項の関連規格の関係性の整理
- (b2) ANSI/ASIS SPC.4「組織レジリエンスマネジメントシステムの段階的実践のための成熟度モデル」の調査
- (b3) BCPに関する重要要素の規定内容の研究
- (c) ISO22301 規格に関する国内主要企業の意識調査(アンケート調査)

2.1 ISO 28000 シリーズの概要(田代さん)【テーマ b1】

- ・ サプライチェーンセキュリティ規格である ISO 28000 シリーズ規格には ISO 28000 から 28005 と関連規格 ISO 20858 がある。
主要な規格は ISO 28000、ISO 28001、ISO 28002 であるが、28000 はマネジメントシステムの PDCA 仕組み、28001 は密輸や盗難への対応が主であるため、BCM には関連が薄い。
- ・ BCM の視点からは ISO 28002「サプライチェーンにおけるレジリエンスの開発」が災害対応や BCP 分野の規格内容であり、これに注目したい。

2.2 2013年度研究テーマの検討(日下さん)

(1) JIS Q 22300, 22301, 22320 について【テーマ b1】

- ・ JIS 規格の記述内容は ISO そのままの翻訳であるが、解説の部分が JIS 固有の部分であり、興味深い内容が記述されている。用語の翻訳の経緯や考え方の背景などが説明されており、非常に参考になる。

(2) 地方自治体の事業継続支援対策・制度の調査【テーマ a3】

- ・ 前回報告に引き続き地方自治体の事業継続支援対策と制度を調査した。地方自治体の対象を絞り、「南海トラフ巨大地震」の影響を特に受ける広域自治体15都府県について調査した。支援の対象はいずれも中小企業である。税理士など、中小企業に身近な職種の人をBC指導者として養成し、支援に当たらせる取り組みが見受けられる。

2.3 内閣府ガイドラインの変更点などの調査(途中経過2)(多田さん資料、折笠説明)【テーマ a2】

- ・ 今回、内閣府ガイドライン第3版のチェックリストと ISO 22301 の要求事項の対応を調査した。作業中であり、チェックリスト項目と ISO の要求事項の章番号が突合できた段階である。
- ・ ISO の要求事項のみでは、具体的な内容が述べられないので、ISO 22313 も併せて比較する必要があると考える。(田代さん)
- ・ 今回はチェックリスト項目順に突合したが、さらに ISO 22301 の要求事項順に整理することも有用と考えている。

2.4 DRJ's Rules & Regulations (DRJ 資料 2013.09.13)(多田さん資料、折笠説明)【テーマ a1】

- ・ Disaster Recovery Journal 社の世界各国の BCP 関係の規則規制の 2013 年 9 月の調査資料である。英語の資料を対象に調査したためか、日本では日本銀行の BCP のみがリストアップされている。国別の分野毎の規則規制の数なども集計されており、参考になる。

2.5 2013年度の研究会活動のスケジュールの検討(折笠)

- ・ 今年度の研究会の開催は、7月、9月、11月、1月、3月の5回を予定していたが、4月に1回追加し、合計6回開催する。
- ・ 4/21の研究会発表会に向けて、報告内容を3月、4月の会合の中でまとめていきたいので、メンバー各位のご協力をお願いします。

3. 次回開催予定

- ・ 【日時】 2014年3月19日(水)15:00～17:30 富士通総研・会議室にて開催
- ・ 【議題】
 - (1)メンバー各位分担の研究テーマの検討状況・結果
 - (2)成果まとめ
 - (3)その他
- ・ 次々回の開催予定:4月7日(月)15:00～17:30 富士通総研・会議室にて開催

以上